

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 秋田県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	脳血管研究センター	2
-	リハビリテーション・精神医療センター	3
秋田市	秋田総合病院	4
横手市	横手病院	5
横手市	大森病院	6
大館市	総合病院	7
大館市	扇田病院	8
男鹿市	男鹿みなと市民病院	9
大仙市	大曲病院	10
北秋田市	北秋田市民病院	11
北秋田市	阿仁病院	12
北秋田市	米内沢総合病院	13
仙北市	田沢湖病院	14
仙北市	角館総合病院	15
羽後町	羽後病院	16

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	
		病院名	脳血管研究センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,023,119	
決算規模(千円)	590,985,233	
標準財政規模(千円)	326,579,236	
財政力指数	0.31526	
経常収支比率(%)	92.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	254.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,638			
1 経常収益	1,638			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,638			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,638			
2 経常費用	1,638			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,638			
(うち支払利息)	1,638	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	
		病院名	リハビリテーション・精神医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,023,119
決算規模(千円)		590,985,233
標準財政規模(千円)		326,579,236
財政力指数		0.31526
経常収支比率(%)		92.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	254.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	160,798			
1 経常収益	160,798			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	160,798			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	160,798			
2 経常費用	160,798			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	56.9
材料費	-	-	24.0	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.7
減価償却費	-	-	9.2	9.5
経費	-	-	23.2	21.8
(うち委託料)	-	-	11.2	10.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	160,798			
(うち支払利息)	160,798	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	85.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	秋田市
		病院名	秋田総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	315,814	
決算規模(千円)	133,020,163	
標準財政規模(千円)	72,001,781	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	83.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,386			
1 経常収益	16,386			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	16,386			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,386			
2 経常費用	16,386			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	55.2
材料費	-	-	24.0	25.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.3
減価償却費	-	-	9.2	8.5
経費	-	-	23.2	19.0
(うち委託料)	-	-	11.2	9.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	16,386			
(うち支払利息)	16,386	-	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	98.4
医業収支比率	-		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	横手市
	病院名	横手病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,112 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	225	81.0	76.3	78.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	229	79.5	74.9	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	11.3	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	92,197	
決算規模(千円)	52,124,737	
標準財政規模(千円)	31,637,019	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	19.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.4
修正医業収支金額(千円)	4,977,215

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,331,354			
1 経常収益	5,331,324			
(1) 医業収益	5,045,909			
入院収益	3,125,974			
外来収益	1,578,401			
診療収入計	4,704,375			
その他医業収益	341,534			
(うち他会計負担金)	68,694			
(2) 医業外収益	285,415			
(うち国・都道府県補助金)	6,222			
(うち他会計補助・負担金)	261,774			
(うち長期前受金戻入)	847			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,053,976			
2 経常費用	5,053,666			
(1) 医業費用	5,009,241			
職員給与費	2,668,236	52.9	55.9	59.2
材料費	1,222,426	24.2	24.0	19.6
(うち薬品費)	650,339	12.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	533,796	10.6	11.1	9.2
減価償却費	315,020	6.2	9.2	10.4
経費	773,194	15.3	23.2	27.3
(うち委託料)	240,298	4.8	11.2	11.8
研究研修費	18,301			
資産減耗費	12,064			
(2) 医業外費用	44,425			
(うち支払利息)	44,425	0.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	310			
損益				
経常損益	277,658			
純損益	277,378			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.5		98.0	96.1
医業収支比率	100.7		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	99.0		85.9	83.2

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,142,225
1 固定資産	6,184,871
(1) 有形固定資産	6,183,843
(2) 無形固定資産	1,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,957,354
(1) 現金及び預金	3,684,434
(2) 未収金及び未収収益	1,204,100
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	68,820
3 繰延資産	-
負債合計	6,534,431
1 固定負債	5,326,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,329,259
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,304
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,150,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	550,832
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	213,078
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	347,836
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	57,258
(1) 長期前受金	709,143
(2) 長期前受金収益化累計額()	651,885
資本合計	4,607,794
1 資本金	4,711,098
2 剰余金	-103,304
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-103,304
負債・資本合計	11,142,225
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	354,473	330,468
資本勘定繰入	164,969	98,615
計	519,442	429,083

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	横手市
	病院名	大森病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,564 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	100	95.5	98.1	97.4
療養	50	92.7	96.6	97.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	94.6	97.6	97.4
平均在院日数(一般病床のみ)		35.3	34.4	32.2

設立団体の状況		
人口(人)	92,197	
決算規模(千円)	52,124,737	
標準財政規模(千円)	31,637,019	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	19.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.8
修正医業収支金額(千円)	2,170,499

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,416,254			
1 経常収益	2,416,254			
(1) 医業収益	2,216,048			
入院収益	1,524,997			
外来収益	523,089			
診療収入計	2,048,086			
その他医業収益	167,962			
(うち他会計負担金)	45,549			
(2) 医業外収益	200,206			
(うち国・都道府県補助金)	1,104			
(うち他会計補助・負担金)	174,516			
(うち長期前受金戻入)	2,716			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,494,403			
2 経常費用	2,492,976			
(1) 医業費用	2,444,394			
職員給与費	1,275,010	57.5	55.9	59.8
材料費	357,191	16.1	24.0	17.7
(うち薬品費)	174,727	7.9	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	176,347	8.0	11.1	8.0
減価償却費	198,392	9.0	9.2	10.4
経費	596,199	26.9	23.2	31.2
(うち委託料)	243,542	11.0	11.2	12.8
研究研修費	13,690			
資産減耗費	3,912			
(2) 医業外費用	48,582			
(うち支払利息)	47,734	2.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	1,427			
損益				
経常損益	-76,722			
純損益	-78,149			
累積欠損金	422,438			
経常収支比率	96.9		98.0	96.3
医業収支比率	90.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	88.1		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,142,225
1 固定資産	6,184,871
(1) 有形固定資産	6,183,843
(2) 無形固定資産	1,028
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	4,957,354
(1) 現金及び預金	3,684,434
(2) 未収金及び未収収益	1,204,100
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	68,820
3 繰延資産	-
負債合計	6,534,431
1 固定負債	5,326,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,329,259
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	997,304
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,150,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	550,832
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	213,078
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	347,836
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	57,258
(1) 長期前受金	709,143
(2) 長期前受金収益化累計額()	651,885
資本合計	4,607,794
1 資本金	4,711,098
2 剰余金	-103,304
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-103,304
負債・資本合計	11,142,225
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	275,791	220,065
資本勘定繰入	205,817	159,059
計	481,608	379,124

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大館市
	病院名	総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,423 m ²	指定病院の状況	救臨が感災
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	375	70.2	72.1	72.8
療養	-	-	-	-
結核	6	-	-	1.0
精神	60	39.8	53.2	65.7
感染症	2	-	-	-
計	443	64.8	68.3	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	13.5	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	74,175	
決算規模(千円)	36,582,519	
標準財政規模(千円)	21,742,445	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	72.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.6
修正医業収支金額(千円)	8,054,234

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,436,538			
1 経常収益	9,436,464			
(1) 医業収益	8,176,257			
入院収益	4,735,422			
外来収益	3,070,080			
診療収入計	7,805,502			
その他医業収益	370,755			
(うち他会計負担金)	122,023			
(2) 医業外収益	1,260,207			
(うち国・都道府県補助金)	37,368			
(うち他会計補助・負担金)	1,062,119			
(うち長期前受金戻入)	79,506			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	74			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,739,815			
2 経常費用	9,734,435			
(1) 医業費用	9,302,429			
職員給与費	4,434,320	54.2	55.9	55.2
材料費	2,109,473	25.8	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,148,284	14.0	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	889,648	10.9	11.1	12.3
減価償却費	596,606	7.3	9.2	8.5
経費	2,113,891	25.9	23.2	19.0
(うち委託料)	926,545	11.3	11.2	9.1
研究研修費	43,449			
資産減耗費	4,690			
(2) 医業外費用	432,006			
(うち支払利息)	147,866	1.8	1.7	1.6
(3) 特別損失	5,380			
損益				
経常損益	-297,971			
純損益	-303,277			
累積欠損金	1,028,092			
経常収支比率	96.9		98.0	98.4
医業収支比率	87.9		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.5		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	84.8		85.9	88.5

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,684,580
1 固定資産	9,715,778
(1) 有形固定資産	9,685,622
(2) 無形固定資産	11,979
(3) 投資その他の資産	18,177
2 流動資産	1,968,802
(1) 現金及び預金	396,722
(2) 未収金及び未収収益	1,534,226
(3) 貸倒引当金()	1,306
(4) 貯蔵品	37,897
3 繰延資産	-
負債合計	10,578,828
1 固定負債	7,145,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,123,916
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,834
2 流動負債	2,683,157
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	592,863
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	327,596
(6) リース債務	5,484
(7) 一時借入金	1,210,000
(8) 未払金及び未払費用	498,236
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	750,521
(1) 長期前受金	1,573,391
(2) 長期前受金収益化累計額()	822,870
資本合計	1,105,752
1 資本金	1,870,213
2 剰余金	-764,461
(1) 資本金剰余金	128,537
(2) 利益剰余金	-892,998
負債・資本合計	11,684,580
不良債務	121,492
実質資金不足額	121,492
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	934,142	1,184,142
資本勘定繰入	319,235	319,235
計	1,253,377	1,503,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	121,492	1.3
28年度	83,099	0.9
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.6
健全化法上の資金不足額(千円)	121,492
健全化法上の資金不足比率(%)	1.3
地財法上の資金不足額(千円)	121,492
地財法上の資金不足比率(%)	1.3

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大館市
	病院名	扇田病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,305 m ²	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	62	74.9	82.4	85.3
療養	42	81.3	86.7	85.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	104	77.5	84.1	85.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	18.1	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	74,175	
決算規模(千円)	36,582,519	
標準財政規模(千円)	21,742,445	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	72.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.1
修正医業収支金額(千円)	1,087,923

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,438,294			
1 経常収益	1,322,292			
(1) 医業収益	1,099,757			
入院収益	727,929			
外来収益	292,095			
診療収入計	1,020,024			
その他医業収益	79,733			
(うち他会計負担金)	11,834			
(2) 医業外収益	222,535			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	160,190			
(うち長期前受金戻入)	57,120			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	116,002			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,477,416			
2 経常費用	1,359,066			
(1) 医業費用	1,325,485			
職員給与費	659,166	59.9	55.9	59.8
材料費	159,076	14.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	54,457	5.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,692	8.2	11.1	8.0
減価償却費	82,110	7.5	9.2	10.4
経費	422,750	38.4	23.2	31.2
(うち委託料)	143,257	13.0	11.2	12.8
研究研修費	1,637			
資産減耗費	746			
(2) 医業外費用	33,581			
(うち支払利息)	638	0.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	118,350			
損益				
経常損益	-36,774			
純損益	-39,122			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.3		98.0	96.3
医業収支比率	83.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	84.6		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,684,580
1 固定資産	9,715,778
(1) 有形固定資産	9,685,622
(2) 無形固定資産	11,979
(3) 投資その他の資産	18,177
2 流動資産	1,968,802
(1) 現金及び預金	396,722
(2) 未収金及び未収収益	1,534,226
(3) 貸倒引当金()	1,306
(4) 貯蔵品	37,897
3 繰延資産	-
負債合計	10,578,828
1 固定負債	7,145,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,123,916
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,834
2 流動負債	2,683,157
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	592,863
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	327,596
(6) リース債務	5,484
(7) 一時借入金	1,210,000
(8) 未払金及び未払費用	498,236
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	750,521
(1) 長期前受金	1,573,391
(2) 長期前受金収益化累計額()	822,870
資本合計	1,105,752
1 資本金	1,870,213
2 剰余金	-764,461
(1) 資本金剰余金	128,537
(2) 利益剰余金	-892,998
負債・資本合計	11,684,580
不良債務	121,492
実質資金不足額	121,492
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	172,024	172,024
資本勘定繰入	18,478	18,478
計	190,502	190,502

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	121,492	1.3
28年度	83,099	0.9
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.6
健全化法上の資金不足額(千円)	121,492
健全化法上の資金不足比率(%)	1.3
地財法上の資金不足額(千円)	121,492
地財法上の資金不足比率(%)	1.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	男鹿市
	病院名	男鹿みなと市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,936 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	145	85.0	72.5	64.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	85.0	72.5	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	20.3	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	28,375	
決算規模(千円)	16,993,700	
標準財政規模(千円)	10,412,754	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	97.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	105.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.8
修正医業収支金額(千円)	2,114,909

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,557,502			
1 経常収益	2,557,502			
(1) 医業収益	2,187,384			
入院収益	1,380,060			
外来収益	713,176			
診療収入計	2,093,236			
その他医業収益	94,148			
(うち他会計負担金)	72,475			
(2) 医業外収益	370,118			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	270,072			
(うち長期前受金戻入)	91,070			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,564,437			
2 経常費用	2,564,437			
(1) 医業費用	2,437,437			
職員給与費	1,410,828	64.5	55.9	59.8
材料費	447,981	20.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	293,539	13.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	154,442	7.1	11.1	8.0
減価償却費	141,273	6.5	9.2	10.4
経費	427,488	19.5	23.2	31.2
(うち委託料)	203,583	9.3	11.2	12.8
研究研修費	3,615			
資産減耗費	6,252			
(2) 医業外費用	127,000			
(うち支払利息)	54,553	2.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-6,935			
純損益	-6,935			
累積欠損金	1,658,707			
経常収支比率	99.7		98.0	96.3
医業収支比率	89.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	13.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	86.4		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,453,369
1 固定資産	2,035,094
(1) 有形固定資産	1,992,850
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	42,244
2 流動資産	418,275
(1) 現金及び預金	83,716
(2) 未収金及び未収収益	310,523
(3) 貸倒引当金()	440
(4) 貯蔵品	24,476
3 繰延資産	-
負債合計	3,893,349
1 固定負債	2,419,137
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,225,437
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	193,700
(7) リース債務	-
2 流動負債	726,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,931
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,616
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	159,071
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	747,674
(1) 長期前受金	1,085,105
(2) 長期前受金収益化累計額()	337,431
資本合計	-1,439,980
1 資本金	28,491
2 剰余金	-1,468,471
(1) 資本剰余金	190,236
(2) 利益剰余金	-1,658,707
負債・資本合計	2,453,369
不良債務	20,332
実質資金不足額	20,332
資金不足額()	1,439,980
資本不足額(繰延収益控除後)()	692,306
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	326,818	342,547
資本勘定繰入	188,278	191,699
計	515,096	534,246

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	20,332	0.9
28年度	11,626	0.5
27年度	41,761	1.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	75.8
健全化法上の資金不足額(千円)	20,332
健全化法上の資金不足比率(%)	0.9
地財法上の資金不足額(千円)	20,332
地財法上の資金不足比率(%)	0.9

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	大仙市
	病院名	大曲病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,857 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	120	80.2	85.4	87.6
感染症	-	-	-	-
計	120	80.2	85.4	87.6
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	82,783	
決算規模（千円）	48,740,298	
標準財政規模（千円）	28,881,286	
財政力指数	0.34	
経常収支比率（%）	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.3
	将来負担比率（%）	134.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	73.1
修正医業収支金額（千円）	578,142

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	840,878			
1 経常収益	840,878			
(1) 医業収益	578,142			
入院収益	498,885			
外来収益	75,195			
診療収入計	574,080			
その他医業収益	4,062			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	262,736			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	238,588			
(うち長期前受金戻入)	22,647			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	823,657			
2 経常費用	822,440			
(1) 医業費用	790,965			
職員給与費	475,245	82.2	55.9	94.3
材料費	36,811	6.4	24.0	8.8
(うち薬品費)	29,070	5.0	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,741	1.3	11.1	1.1
減価償却費	47,491	8.2	9.2	12.6
経費	228,847	39.6	23.2	33.3
(うち委託料)	87,755	15.2	11.2	16.0
研究研修費	1,687			
資産減耗費	884			
(2) 医業外費用	31,475			
(うち支払利息)	31,230	5.4	1.7	3.4
(3) 特別損失	1,217			
損益				
経常損益	18,438			
純損益	17,221			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		98.0	100.2
医業収支比率	73.1		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	28.4		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	41.3		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	28.4		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	73.2		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,349,333
1 固定資産	1,072,021
(1) 有形固定資産	1,071,722
(2) 無形固定資産	299
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	277,312
(1) 現金及び預金	179,462
(2) 未収金及び未収収益	95,517
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	1,871
3 繰延資産	-
負債合計	1,175,183
1 固定負債	844,496
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	832,360
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,136
(7) リース債務	-
2 流動負債	148,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,370
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,557
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,323
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	182,337
(1) 長期前受金	433,719
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	251,382
資本合計	174,150
1 資本金	51,914
2 剰余金	122,236
(1) 資本金剰余金	16,906
(2) 利益剰余金	105,330
負債・資本合計	1,349,333
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	238,588	238,588
資本勘定繰入	50,565	47,412
計	289,153	286,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	北秋田市
	病院名	北秋田市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,304 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	224	67.5	58.4	63.7
療養	48	88.1	70.8	56.7
結核	4	16.2	41.6	18.0
精神	40	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	320	60.7	52.0	53.3
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	17.9	20.5

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	26,964,181	
標準財政規模(千円)	13,998,714	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	61.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	578,371			
1 経常収益	578,371			
(1) 医業収益	59,500			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	59,500			
(うち他会計負担金)	59,500			
(2) 医業外収益	518,871			
(うち国・都道府県補助金)	15,299			
(うち他会計補助・負担金)	379,651			
(うち長期前受金戻入)	40,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	905,460			
2 経常費用	905,460			
(1) 医業費用	756,820			
職員給与費	-	-	55.9	56.9
材料費	-	-	24.0	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.7
減価償却費	340,900	572.9	9.2	9.5
経費	415,920	699.0	23.2	21.8
(うち委託料)	277,778	466.9	11.2	10.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	148,640			
(うち支払利息)	106,137	178.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-327,089			
純損益	-327,089			
累積欠損金	2,808,457			
経常収支比率	63.9		98.0	96.3
医業収支比率	7.9		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	75.9		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	738.1		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	75.9		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	15.4		85.9	85.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,193,562
1 固定資産	6,080,983
(1) 有形固定資産	5,864,701
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	216,282
2 流動資産	112,579
(1) 現金及び預金	97,280
(2) 未収金及び未収収益	15,299
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,769,264
1 固定負債	5,629,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,517,850
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	111,898
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	348,143
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	235,564
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	112,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	791,373
(1) 長期前受金	1,248,938
(2) 長期前受金収益化累計額()	457,565
資本合計	-575,702
1 資本金	2,232,755
2 剰余金	-2,808,457
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,808,457
負債・資本合計	6,193,562
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	575,702
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	141,220	439,151
資本勘定繰入	84,446	222,849
計	225,666	662,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4720.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	北秋田市
		病院名	阿仁病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	26,964,181	
標準財政規模(千円)	13,998,714	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	61.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	702			
1 経常収益	702			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	702			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	702			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	702			
2 経常費用	702			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	-	-	9.2	11.6
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	702			
(うち支払利息)	702	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	98.0
医業収支比率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	468	702
資本勘定繰入	1,093	1,640
計	1,561	2,342

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4720.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	秋田県
		市町村・組合名	北秋田市
		病院名	米内沢総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	33,224	
決算規模(千円)	26,964,181	
標準財政規模(千円)	13,998,714	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	61.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,326			
1 経常収益	2,326			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,326			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,326			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,326			
2 経常費用	2,326			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	-	-	9.2	11.6
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.1
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,326			
(うち支払利息)	2,326	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	98.0
医業収支比率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,473	2,326
資本勘定繰入	5,106	8,221
計	6,579	10,547

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4720.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	秋田県
				市町村・組合名	仙北市
				病院名	田沢湖病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,006 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	9	看護配置	13:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	80.3	85.2	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	80.3	85.2	84.5
平均在院日数(一般病床のみ)		77.3	72.9	69.0

設立団体の状況		
人口(人)	27,523	
決算規模(千円)	19,745,284	
標準財政規模(千円)	11,988,906	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	106.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.6
修正医業収支金額(千円)	625,067

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	901,467			
1 経常収益	901,467			
(1) 医業収益	625,067			
入院収益	393,680			
外来収益	201,842			
診療収入計	595,522			
その他医業収益	29,545			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	276,400			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	265,168			
(うち長期前受金戻入)	9,239			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	924,248			
2 経常費用	924,248			
(1) 医業費用	885,794			
職員給与費	442,832	70.8	55.9	69.4
材料費	73,024	11.7	24.0	17.1
(うち薬品費)	35,836	5.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,588	4.4	11.1	5.8
減価償却費	74,368	11.9	9.2	11.6
経費	294,310	47.1	23.2	31.2
(うち委託料)	51,856	8.3	11.2	12.1
研究研修費	487			
資産減耗費	773			
(2) 医業外費用	38,454			
(うち支払利息)	20,133	3.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-22,781			
純損益	-22,781			
累積欠損金	1,513,764			
経常収支比率	97.5		98.0	98.0
医業収支比率	70.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	29.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	29.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	68.8		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,990,072
1 固定資産	11,351,379
(1) 有形固定資産	10,873,710
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	475,800
2 流動資産	638,693
(1) 現金及び預金	23,205
(2) 未収金及び未収収益	599,862
(3) 貸倒引当金()	6,275
(4) 貯蔵品	21,901
3 繰延資産	-
負債合計	13,328,514
1 固定負債	11,187,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,691,555
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,496,152
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,777,243
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	469,345
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,529
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	886,000
(8) 未払金及び未払費用	249,210
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	363,564
(1) 長期前受金	980,496
(2) 長期前受金収益化累計額()	616,932
資本合計	-1,338,442
1 資本金	3,414,202
2 剰余金	-4,752,644
(1) 資本金剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-5,037,242
負債・資本合計	11,990,072
不良債務	669,205
実質資金不足額	669,205
資本不足額()	1,338,442
資本不足額(繰延収益控除後)()	974,878

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,753	265,168
資本勘定繰入	56,856	56,856
計	234,609	322,024

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	669,205	17.4
28年度	768,289	18.6
27年度	542,811	12.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.9
健全化法上の資金不足額(千円)	669,205
健全化法上の資金不足比率(%)	17.3
地財法上の資金不足額(千円)	669,205
地財法上の資金不足比率(%)	17.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	秋田県
	市町村・組合名	仙北市
	病院名	角館総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,034 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	15	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	170	88.2	82.7	86.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	50.1	48.8	61.2
感染症	-	-	-	-
計	206	81.5	75.3	80.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	15.9	17.2

設立団体の状況		
人口(人)	27,523	
決算規模(千円)	19,745,284	
標準財政規模(千円)	11,988,906	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	106.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.4
修正医業収支金額(千円)	3,163,288

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,815,181			
1 経常収益	3,815,181			
(1) 医業収益	3,224,188			
入院収益	2,076,421			
外来収益	984,472			
診療収入計	3,060,893			
その他医業収益	163,295			
(うち他会計負担金)	60,900			
(2) 医業外収益	590,993			
(うち国・都道府県補助金)	22,810			
(うち他会計補助・負担金)	544,262			
(うち長期前受金戻入)	9,467			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,172,132			
2 経常費用	4,172,132			
(1) 医業費用	4,037,241			
職員給与費	2,069,980	64.2	55.9	59.2
材料費	619,975	19.2	24.0	19.6
(うち薬品費)	286,216	8.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	299,612	9.3	11.1	9.2
減価償却費	418,612	13.0	9.2	10.4
経費	877,358	27.2	23.2	27.3
(うち委託料)	288,577	9.0	11.2	11.8
研究研修費	45,782			
資産減耗費	5,534			
(2) 医業外費用	134,891			
(うち支払利息)	18,697	0.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-356,951			
純損益	-356,951			
累積欠損金	3,523,478			
経常収支比率	91.4		98.0	96.1
医業収支比率	79.9		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	76.9		85.9	83.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,990,072
1 固定資産	11,351,379
(1) 有形固定資産	10,873,710
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	475,800
2 流動資産	638,693
(1) 現金及び預金	23,205
(2) 未収金及び未収収益	599,862
(3) 貸倒引当金()	6,275
(4) 貯蔵品	21,901
3 繰延資産	-
負債合計	13,328,514
1 固定負債	11,187,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,691,555
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,496,152
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,777,243
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	469,345
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,529
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	886,000
(8) 未払金及び未払費用	249,210
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	363,564
(1) 長期前受金	980,496
(2) 長期前受金収益化累計額()	616,932
資本合計	-1,338,442
1 資本金	3,414,202
2 剰余金	-4,752,644
(1) 資本金剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-5,037,242
負債・資本合計	11,990,072
不良債務	669,205
実質資金不足額	669,205
資金不足額()	1,338,442
資本不足額(繰延収益控除後)()	974,878

備考：
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	403,566	605,162
資本勘定繰入	67,159	67,159
計	470,725	672,321

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	669,205	17.4
28年度	768,289	18.6
27年度	542,811	12.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.9
健全化法上の資金不足額(千円)	669,205
健全化法上の資金不足比率(%)	17.3
地財法上の資金不足額(千円)	669,205
地財法上の資金不足比率(%)	17.3

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	秋田県
				市町村・組合名	羽後町
				病院名	羽後病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,299 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	114	67.8	68.9	62.6
療養	54	46.0	49.5	67.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	168	60.8	62.7	64.1
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	16.0	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	15,319	
決算規模（千円）	7,800,459	
標準財政規模（千円）	5,208,115	
財政力指数	0.24	
経常収支比率（%）	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.4
	将来負担比率（%）	36.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.4
修正医業収支金額（千円）	1,836,943

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,192,282			
1 経常収益	2,191,877			
(1) 医業収益	1,895,443			
入院収益	1,294,938			
外来収益	477,276			
診療収入計	1,772,214			
その他医業収益	123,229			
(うち他会計負担金)	58,500			
(2) 医業外収益	296,434			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	271,500			
(うち長期前受金戻入)	15,128			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	405			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,160,578			
2 経常費用	2,158,330			
(1) 医業費用	2,055,295			
職員給与費	1,122,289	59.2	55.9	59.8
材料費	382,301	20.2	24.0	17.7
(うち薬品費)	164,283	8.7	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	192,912	10.2	11.1	8.0
減価償却費	144,374	7.6	9.2	10.4
経費	396,278	20.9	23.2	31.2
(うち委託料)	179,072	9.4	11.2	12.8
研究研修費	9,342			
資産減耗費	711			
(2) 医業外費用	103,035			
(うち支払利息)	44,053	2.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	2,248			
損益				
経常損益	33,547			
純損益	31,704			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		98.0	96.3
医業収支比率	92.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	15.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	86.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,930,407
1 固定資産	2,412,117
(1) 有形固定資産	2,411,422
(2) 無形固定資産	695
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	518,290
(1) 現金及び預金	176,447
(2) 未収金及び未収収益	332,418
(3) 貸倒引当金（ ）	6,955
(4) 貯蔵品	16,380
3 繰延資産	-
負債合計	1,781,316
1 固定負債	1,147,392
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,147,078
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	314
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	374,840
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,006
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,240
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	122,494
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	259,084
(1) 長期前受金	692,672
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	433,588
資本合計	1,149,091
1 資本金	1,088,671
2 剰余金	60,420
(1) 資本金剰余金	19,636
(2) 利益剰余金	40,784
負債・資本合計	2,930,407
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,227	330,000
資本勘定繰入	133,239	-
計	400,466	330,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。